

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



プレスリリース 令和8年6月12日(金)



島根県芸術文化センター「グラントワ」
(島根県立石見美術館)
学芸課 担当：廣田・大谷
総務広報課 担当：野村
TEL 0856-31-1864

誰もが誰かの、
たからもの。

島根県立石見美術館

企画展「カイ・フランク展 時代を超えるフィンランド・デザイン」



島根県立石見美術館では、企画展「カイ・フランク展 時代を超えるフィンランド・デザイン」を下記の通り開催いたします。

記

1.会 期 2026年6月27日(土)～9月6日(日)

休館日：毎週火曜日(8月11日は開館)

開館時間：9：30～18：00(展示室への入場は17：30まで)

2.会 場 島根県立石見美術館 展示室D(グラントワ内)

3.概 要

フィンランドを代表するデザイナー、カイ・フランク(1911-1989)。人々の暮らしに寄り添い、社会的な課題を解決するデザインを目指したフランクは、「フィンランド・デザインの良心」と呼ばれています。徹底した機能性とシンプルな美しさを追求したフランクは、ガラス器の「カルティオ」や陶器の「キルタ」、後継の「ティーマ」などを生み出し、それまでのデザインのあり方を一新しました。そのデザイン哲学は今日まで長く採用されています。

本展はヘルシンキ建築&デザイン・ミュージアムのコレクションを中心に、ガラス器、陶磁器などの代表作、ファブリック、スケッチ、写真や映像250点以上を展示し、初期から晩年までの作品と仕

事の全貌を明らかにします。また日本の文化に惹かれ、3回の来日を果たしたフランクの足跡や、彼に影響を受けた後のデザイナーの作品も紹介します。時代を超えて今なお愛されるカイ・フランクの作品と、彼のデザインを支える思想に迫る大回顧展です。

4.関連プログラム

■講演会「フィンランドの暮らしとカイ・フランクの仕事」

戦後、フィンランドの人々の暮らしを、デザインの手で支えようと努めたカイ・フランク。その製品が実際どのように使われ、暮らしを彩っているか、その実態と仕事の魅力についてお話しいただく講演会。

[講師] 本橋弥生 (京都工芸繊維大学 准教授)

[日時] 7月12日(日) 14:00~15:30

[会場] 多目的ギャラリー

聴講無料/要申込/先着70名

※参加には企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

■グラントワ tea ガーデン「^{カルティオチャ}円錐茶」

フィンランドで人気のフレーバーティーを、カイ・フランクがデザインしたカップ「カルティオ」で提供します。

[日時] 7月25日(土) 10:30~

[会場] 美術館ロビー

無料/先着100名

※参加には企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

■グラントワ・マルシェ〜グラントワで楽しむフィンランド〜

フィンランドのスポーツ「モルック」の体験や、伝統飾りである「ヒンメリ」作りのワークショップ、美味しいお菓子や食べ物を通して、フィンランド文化を楽しむイベント。

[日時] 8月23日(日) 10:00~15:00

[会場] 大ホールホワイエほか

一部有料/雨天決行

■ギャラリートーク (学芸員による展示解説)

[日時] 6月27日(土)、8月8日(土)、9月6日(日) 各日14:30~

[会場] 展示室D

参加無料/申込不要

※参加には企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

■ふたつみて、もらおう

本展と、島根県立美術館(松江市)で開催される「タピオ・ヴィルカラ 世界の果て」のふたつをご覧の方にグッズをプレゼントします。

企画展「タピオ・ヴィルカラ 世界の果て」

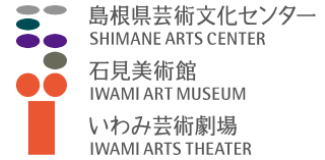
カイ・フランクと同じくフィンランドを代表するデザイナー、タピオ・ヴィルカラの大規模回顧展

[会場] 島根県立美術館(松江市)

[会期] 6月26日(金)~8月31日(月)

※施設の開館状況・展覧会の会期・関連プログラムなどが変更になる場合があります。

грантowa Grand Toit



島根創生計画

VI心豊かな社会をつくる
2 スポーツ・文化芸術の振興
(2)文化芸術の振興(P.81)

【県 HP】

(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和8年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/zaisei/yosan/yosanr8/r8gaiyou.data/sinkikakujur8.pdf>



(島根創生計画[第2期])

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku2nd.pdf>

